

いっぽいっぽ

令和7年度 通級指導教室おたより
2月号



東小通級指導教室（あおぞら教室）

☎ 992-0049（東小代表）

993-4463（東小通級教室）

あおぞら① つちや ひろし
土屋 大
あおぞら② ほんま や え
本間 弥重

年明け初回の通級授業では、全員が毛筆で「新年のめあて」を書きました。（写真👉）一人ひとり、その言葉に思いや願いを込めて書いています。あおぞら教室に来室される際には、ぜひごらんください。

2月・3月は来年度に向けての個別の教育支援計画の見直しやまとめの時期にもなります。今年度実施してみて、効果的だった支援方法（デイジー教科書の使用やルビ付きテスト、家庭学習のやり方など）を、新しい担任にも引き継いでいきたいと思えます。残り少ない3学期ですが、担任・通級・家庭で連携を取り合っていきましょう。



2月の行事予定

月	火	水	木	金
2/2	3	4	5	6
		東中入学説明会 （午後）		
9	10	11	12	13
		㊦ 建国記念の日		6年生を送る会準備 （5年生は6時間）
16	17	18	19	20
委員会活動	新1年生入学説明会 （午後）		6年生を送る会準備 （5年生は6時間）	6年生を送る会 お弁当の日
23	24	25	26	27
㊦ 天皇誕生日	特別日課5時間	特別日課5時間	特別日課5時間	特別日課4時間
3/2	3	4	5	6
特別日課4時間	卒業式練習開始			→

<お知らせとお願い>

・3月12日（木）・13日（金）・16日（月）の3日間は、希望面談期間となっております。個別の教育支援計画の見直しや次年度の担任に引き継ぐ内容についての確認を行います。「希望面談」となっておりますが、通級に在籍している児童の保護者の方とは、できるだけ面談を行いたいと考えております。短い時間ではありますが、通級担当も同席させていただく予定です。よろしくお願いいたします。

アサーションとは？

～相手も自分も大切にする自己表現～


アサーション、またはアサーティブなコミュニケーションとは、一言で言うと「相手も自分も大切にする自己表現」のことです。子どもたちが自分の意見や想いを自由に表現するために、そして大人たちも自分に我慢を強いることなく健全に意見や想いを伝えていくために、ぜひ参考にしてみてください。

例えば他者と接するときに、相手を不快にさせないことや波風を立てないことを重視するあまり、自分が極端に我慢をしてしまったり、自分の主張を蔑ろにしてしまったりすることはないでしょうか？あるいは自分の主張を通したいあまり、思わず相手に対して攻撃的な態度を取ったり、相手を押さえつけるようなコミュニケーションを取ってしまったたりすることはないでしょうか？前者のような非自己主張的な自己表現の後には、「自分の意見・気持ちをわかってもらえなかった」という傷ついた気持ちが残る、そのストレスが心身に悪影響を及ぼしたり、相手に対して怒りや恨みが募ってしまったりすることもあります。さらに相手からすれば、我慢をさせているつもりはないのに恨まれてしまうことに困惑する場合もあるでしょう。後者のような攻撃的な自己表現では、一時的には自分の要求が通ったとしても、攻撃的な対応をされた相手には「大切にされていない」という気持ちや怒りが残ったり、信頼できない人だと距離を置かれてしまったりすることも考えられるでしょう。これらはいずれも、自分または相手・あるいはその両方を大切にしていない自己表現の形であると言えます。では、アサーティブなコミュニケーションとは、どのようなものなのでしょうか。これは、自分の意見や考えをその場にふさわしい方法で率直に表現し、相手にも同じような表現を求めるコミュニケーションスタイルです。


アサーションとは？

自己主張3つのパターン


①アグレッシブ ②ノンアサーティブ ③アサーティブ



ジイアン
ズバズバ 主張
勝ち負けを求める
マウンティング



のび太
主張控え目
物静か
あいまいに かわす
言い訳



しずかちゃん
自分の気持ち
伝えつつ
相手の気持ちも
考える

アサーショントレーニング

① Iメッセージ ② 気持ちも伝え

私は... うれしい

③ お願い表現 ④ 肯定的

～すべき
～しなさい
↓
～してほしい
～してください

これならどう？